

委員會議錄
(筆記速記)
第八回

ラバ如何デアラウカト云フ考ヲ持ツタ

ノデアリマス、固ヨリ今日モ腹案ト御尋下サレバ、矢張意思ノ變更ハ無イノデアリマス、今申上ゲマシヤウニ、此數ト云フモノハ絶對不變ノ通りハ何レモナイノデアリマス、色々各方面ノ御意見デモゴザリマスレバ、其邊ノ所ハ篤ト斟酌致シマシテ、勅令制定ノ際ニハ相當ニ深く適切ニ此人口ヲ決メテ参リタイト思フテ居リマス

○加藤(總)委員 私ハ市制ノ十一條デアリマスガ、極ク簡單ニ御尋致シマス、陸海軍軍人ニシテ現役中ノ者ガ、戰時及事變ニ際シ召集中ノ者ハ市ノ公務ニ參與スルコトヲ得ズ、是ハ當然ナ事デアリマスルカラ、選舉權ハ固ヨリ被選舉權ヲ失フコトハ是ハ當然ナ事デアリマスルガ、當選シテ居ル者ガ往々戰時若クハ事變ニ際シテ、假令同ジ場所ニ於テ一週間デモ兵營ニ入ッタト云フコトデ直ニ失格シタル例ガ幾ラモアルノデアリマスルガ、是ハ衆議院議員選舉法デモ是ト同様ニアルノデアリマスルガ、是ハ何トカ——直ニ失格スルト云フコトハ是ハ一面兵役ノ義務ヲ負ンダ者ハ、何時マデモ或ル程度マデハ公職ニ就イテ居ツテモ、イツ何時失格スルカモ知レナイ、衆議院選舉法ノトキニモ斯ウ云フ問題ニ對シテハ餘リ論議ガナカッタヤウニ承リマスルガ、何トカ是ハ適當ナ途ヲ講ジタイト思フノデアリマス、政府ニ於テハ何等カ此點ニ對シテ適當ナ考慮ヲサレタコトガアリマス

カ、若クハ適當ナ方法デモアリマスカ
○潮政府委員 只今加藤サンノ御尋ノ軍人ニ關スル點デゴザイマスルガ、豫テ政府ニ於キマシテモ軍人ノ問題ハ相當考慮ヲ致シマシタ、御示シノ如キ場合ハ洵ニ氣ノ毒デモアリマスシ、又市ノ機關ノ上カラ申シ、又一方ニハ兵役ノ上カラ申シ、何等カ適當ナ方法ハナイカト思ヒマシタガ、之ヲ法律ヲ以テドウスウト決メマスルコトハ、此方バカリデナク自治ノ方ニモ影響ヲ及ボスコトデアリマスノデ、問題ノ性質トシテ、軍人ノ服役令ノ方ニ於テ相當考ヘテ見タイト存ジテ居ルノデアリマス、以前陸軍當局トモ幾分協議ヲ致シタ事モゴザイマスルノデ、陸軍、海軍ノ當局ニ於キマシテモ、其點ニ付テハ服役令問題ト致シテ相當ニ考慮ヲ致シテ見タイト申シテ居リマス、此際ハ其程度ニ於テ御答ヲ申シテ御了承ヲ願ヒタイ

○熊谷委員 私ハ水利組合ニ付テ質問致シタノデアリマス水利組合法第三十三條デアリマスガ、是迄郡長ガ管理シテ居リマシタ組合ガ、此度關係市町村長ノ中ノ一人ヲ指定スルト云フコトニナツテ居リマスガ、但書ニ於テ府縣知事ハ必要ト認メルトキハ官吏ヲシテ組合ノ事務ヲ管理セシメルコトヲ得ルト云フコトニナツテ居リマス、是ハ今日自治權ヲ尊重スル上ニ於テ是ガ至極デアルト思ヒマスガ、自分等ノ郡ニ於テハ水利ノ關係ハ非常ナ色々ノ事情ガアツテ、

水上水下ニ於テ非常ナ厚薄ガアリマカス、自治權ヲ尊重スル上ニ於テハ關係市町村長ノ一人ヲ指定シタラ宜イ筈デスガ、中ニ斯ウ云フ場合ニ於テハ公平ヲ缺クコトガ起リハセヌカト云フ懸念モアリマス、又實際ニ於テ所謂我田引水ガ行ハレルノデアリマス、ソレデ今日マデハ、總テ私ノ郡デハ郡長ガ管理シテ居リマシタ組合ガ十四アリマス、其中ノ最モ大キイノハ數町村ニ互テ大字ガ百何十カノ組合デアリマス、一年ノ經費モ二萬圓以上ニ上ツテ居ル、是等ノ組合ハドウシテモ市町村長ノ一人ヲ指定スルト云フコトデハ、或ル場合ニ於テ公平ヲ缺クヤウナコトガ起リハセヌカト云フ懸念ヲ持ツテ居リマス、是ハ却テ權威アル官吏ヲシテ事務ヲ管理セシメル方ガ宜シイノデアリマス、併ナガラ縣廳ノ事務官ヲシテセシメルト云フコトニナリマス、遠隔ノ爲ニ差支ノ場合モアルノデアリマス、斯ウ云フ場合ニ於テ、主事若クハ書記ヲシテ職務ヲ代理セシメルト云フコトニ致シテ欲シイノデアリマス、仍テ此但書ヲ「但シ府縣知事必要アリト認ムルトキハ官吏ヲ指定シ組合ノ事務ヲ管理セシメ或ル場合特ニ主事ヲ置キ職務ヲ代理セシメルコトヲ得」ト云フヤウニ之ヲ修正シタナラバ、政府ハ御同意ニナリマスカソレヲ伺ヒタイ

○潮政府委員 只今御示シノヤウナ修正ヲ加ヘレバ、同意スルカドウカト云フ御尋デゴザイマスガ、修正ニ對シテ同意不同意ヲ申スノハ時期ガ早クハナイカト思ヒマスガ、御趣意ノ點ハ御尤ト考ヘマス、如何ニ適當ナル管理者ト雖モ、遠隔ナ地ニ居リマスレバ、日夕色色ナ常務ヲ處理スルコトモ困難ナ場合デアリマセウ、其點ハ現在ノ水利組合法第三十六條ニ「組合ハ書記技術員其ノ他ノ有給吏員ヲ置クコトヲ得」トアリマスノデ、組合ガ斯ウ云フ者ヲ置カウト云フコトニナツテ、ソレガ適當デアリマスレバ、只今御心配ノヤウナ事實ハ、組合長ニ於テ處理スルコトガ出來マスノデ、仰セノ如キ但書ヲ附ケマセヌデモ、政府原案ト現行法ニ於テ運用ガ出來ルト存ジマス

○近藤委員 先日モ御尋シタノデスガ、私ガ調べテ見テモ左様ナ實例ガ見エナイノデアリマス、市制第六十三條第二項、町村制ノ第五十九條ノ二項ノ規定ニ、五日以内出席ヲ停止スルコトヲ得ト云フコトガアリマス、法律ヲ御規定ニナルニ付テハ實際ノ運用ニ適スルヤウニシテ、始メテ效果ヲ現ハスコトガ出來ルト思ヒマス、先日政府ノ御答ニハ實際是レデ宜シイ、而モ市會、町村會等ガ五日以上連續シテ開カレルノガ多イト云フ御話デアリマシタガ、萬一左様ナモノニノミ適用スルヤウナ規定デハ、實際ニ適用ガ出來ナイト考ヘル、市會若クハ町村會ニ於テ連續ノ二五日以

上開會シテ居ルヤウナコトハ數多イノデアリマセウカ、實際ノ例ヲ伺フテ置キマス

○潮政府委員 御答致シマス、私共ノ持ッテ居ル材料デハ、市會ノ長イ期間ガ數十日ト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ仰セノ如ク必シモ全部ガ連續シテトハ申上ゲ兼ネマス、併ナガラ或ハ二十數日、三十數日、四十數日、七十數日、斯ウ云フモノガ殆ド各府縣ニ互テ居リマスカラ、此規定ヲ置キマシテモ相當ノ結果ハ舉ゲラレルト云フコトヲ先日申上ゲマシタ、一々讀ミマシテモ大變煩雜ニナリマスカラ改メテ御目ニ懸ケマスガ、此日數ハ仰セノ如ク毎日續イテ三十何日五十何日ト云フノデハアリマセヌガ、市會開會ノ日數ハ非常ニ長イ日子ヲ使ッテ居ルト云フコトハ事實デアリマス

○近藤委員 只今ノ御話ハ市會ガ招集サレテ居ル日數デハナイカト考ヘル、サウスルト東京市會ノ如キハ、最初招集サレマスレバ、市會議員ノ任期中常ニ招集サレタコトニナッテ居ル、併ナガラ實際會議ヲ開ク日數ハ多クモ十四回ヲ出テ居ラスノデアリマス、尤モ震災當時ハ別デアリマスガ、他ノ市町村ニ於テモ矢張同一ノ狀態ト私ハ考ヘル、招集シテ居ル間デアラナラバ、五日間ト云フヤウナコトモ、或ハ三年間ト云フヤウナコトモ出來ル譯デアアル、實際ハ招集中デアッテ、開クベキ日數ト云フモノ

ノハ何レノ町村ニ於テモ十四五回ヲ出デナイヤウニ考ヘマス、サウスルト此規定ハ實際ニ應用ノ出來ナイ規定ノヤウニ考ヘル、ソレデ私ノ伺ヒタイノハ、招集期間七十日トカ、三年トカ四年トカ云フノ伺ヒタイノデナク、會議ガ連續シテ五日間以上開クコトガアルカト云フコトヲ、御尋シタ譯デス、ソレハ絶エズ開イテ居ルト云フヤウナ御答デアッタガ、只今私ノ申上ゲタコトガ實際今日ノ狀態デアルト私ハ確信シテ居リマス、デスカラ五日間以上連續シテ會議ヲ開イテ居ル町村會ガアッタナラバ、ソレヲ御示シ願ヒタイト云フノデアリマス

○潮政府委員 是モ先程御答申上ゲタ通り、私共ノ手許ニアリマス數字ハ、必ズ連續シテ開クト云フコトヲ御請合シテ申上兼ネマスガ、大體近藤サンノ御趣意ト同様デ、連日數日ヤッテ居ル材料ヲ持ッテ居ルカラ、御目ニ懸ケマセウト申シタト云フ事デアリマスガ、今直ニ御目ニ懸ケルダケノ材料ハアリマセヌ、大體東京市會ノ如キハ四年ト云フコトノ數字デ計算スレバ出來マセウガ、其問題ト此法案ノ連續五日ト云フノハ、比較ニモナラナケレバ材料ニモナラヌト思ヒマス

○近藤委員 實際ハ此條文ガ引用サレル——實際ニ效果アル適用ヲ爲スコトガ出來ナイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ左様ナ、今迄我國ノ市町村會ニ於テ一番永ク連續シテ開カレタ例ダケヲ御知ラセ願ヒタイト思ヒマス

○潮政府委員 後デ宜シウゴザイマスカ

○近藤委員 ハイ

○高橋委員 斯ウ云フコトヲ御尋致シタイノデアリマス、此法文ノ箇條デスガ、増加スル場合ニ、其箇條ヲ増加シタ爲ニ他ノ箇條ノ數字ヲ一々訂正シテ行カナケレバナラス、サウ云フヤウナ煩ヲ避クル爲ニ第何條ノ一、第何條ノ二トカ云フヤウナ文字ヲ用キラレル、サウ云フヤウナ場合ニハ、前條ト云フノハ、ドレヲ指スノデアアルカト云フ事ニ付テ私共素人ハ疑問ガ起ル、例ヘバ第一條ト云フモノガアル、第一條ノ一ト云フモノガアル、第一條ノ二ト云フモノガアル、第二條ニ於テ前條ト云フコトガ法文中ニアルトスレバ、其前條ト云フモノハ、第一條ヲ指スノデアアルカ、或ハ第一條ノ二ヲ指スモノデアアルカト云フコトニ付テ私共ハ疑問ガ起ルノデス、吾々素人ノ考デハ、第一條ノ二ト云フモノガ第二條ニ最モ接近シテ居ル、此條項ガ前條ト云フモノニ該當シテ居ルモノデアルト斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、之ニ就テ疑問ガ起キタノデアリマスカラ、其點ヲ確メテ置キタイ

○潮政府委員 法文ノ書キ方ノ第何條ノ一トカ二トカ云フノハ、甚ダ好マシクナイノデアリマスガ、御話ノ通り在

來ノ法律ヲ改正スル場合ニ於テ已ムヲ得ズ使フ方法ナンデス、其時ニ例ヘバ第一條ノ一、二、三、四トアッテ、第二條ニ行ッテ前條トアリマストキハ、其一、二、三、四ノ各條文モ獨立ノ條文デゴザイマシテ、獨立ノ一箇條デアルカラ、前條ト云ヘバ今申上ゲタ例ニ依リマシテ、第一條ノ四ト云フノガ前條ニナルト信ジマス

○高橋委員 サウ致シマス府縣制ノ改正案ノ三十二條デアリマスルガ、三十二條ノ改正ノ二項ノ二號ニナリマス「數選舉區ニ於テ選舉ニ當リタル場合ニ於テ前條第三項ノ規定ニ依リ一ノ選舉區ノ選舉ニ應ジタル爲他ノ選舉區ニ於テ當選者ヲラサルニ至リタルトキ」此「前條ノ第三項ノ規定ニ依リ」ト云フノハ、前條ト申スノハ茲ニ第三十一條ノ二ト云フモノガ加ッタカラ、前條ヲ見ルト、今ノ御説明ニ依ルト一ヲ指ス、然ルニ此前條ノ第三項ト云フノガ三十一條ノ三項デアアル「一人ニシテ數選舉區ノ選舉ニ當リタルトキハ」云々ト云フコトニ當ルヤウニ考ヘラレル、ソレガ前條ノ第三項ト思フ、前條ハ三十一條ノ二ヲ指スノデアアルカ、三十一條ヲ指サレルノデアアルカ、斯ウ云フ疑問ガ起ル、ソレデ今ノ御答ニ依ルト云フト、此原案ガ間違ッテ居ルノデヤナイカト云フ考ヲ持ッテ居ル

○近藤委員 只今潮局長ノ御答ニ依ルト、何モ關係ノ無イモノヲ引用スルヤ

ウニナリマスガ、是ハ斯ウ云フ風ニ考ヘタラ宜イ、私ハ法律的ノ解釋トシテハ、三十二條ノ前條ハ三十一條、三十條ノ前條ハ二十九條ト、斯ウ法律的ニ解釋シテ居ル、詰リ十日ノ前日ト云ヘバ九日ノ午前午後モ含マツテ居ルノデアル、ソレト同一ニ御考ニナツタラバ、素人ノ方ニハ良ク御解釋ガ出來ルダラウト思ヒマスカラ、一言申上ゲテ置キマス

○潮政府委員 私ハ法律的ノ解釋ト致シマシテハ、先程高橋サンニ御答申上ゲタノハ正シイト考ヘル、第三十二條ノ前條第三項ト云フ規定ハ、或ハモット考ヘテ見ナケレバナラヌカモ知レマセヌガ、引キ方ガ惡カッタヤウニ考ヘテ居リマス

○石坂委員 今潮局長ノ御説明デ安心ヲ致シタノデアリマシテ、私共ハ今前條ト申スノハ、第三十一條ト云フコトニ解釋ガ出來レバ之ヲ修正致スノヲ止メヤウ、若シサウデナケレバ之ヲ修正スルト云フコトデ疑問ガアッタノデアリマス、只今ノ御趣旨デ能ク分リマシタガ、是ハ當然サウデナクテハナラヌ、之ヲ改正スルニ致シテモ、第三十二條ノ中ノ「前項ノ事由第三十一條第二項第三項若ハ第六項ノ規定ニ依ル期限前ニ生シタル場合ニ於テ」云々ト云フコトガ加ツテ居ルノデアリマスガ、其後ニ於キマシテハ、明ニ第三十二條ニ於テ前條ト言ハナイデ、第三十一條ト言ウ

テ居ルノデアリマスカラ、此後ニ於テモ無論第三十一條ト云フコトノ御規定ニナルベキモノト解釋シテ居ル次第デアリマシテ、今ノ御説明ニ満足致シマス

○高橋委員 只今ノ解釋ハ同僚近藤君ノ御話モアリマシタ通り吾々素人デゴザイマスガ、是ハ法文ノ解釋上ニ於テ重要ナル點ト認メマスカラ、今ノ潮局長ノ御意見ハ政府ヲ代表サレテ、政府全體ヲ通ジテノ御解釋ト承知シテ宜イノデゴザイマス

○依政府委員 ソレデ宜シウゴザイマス

○大口委員 サウナルト私共ハ修正セネバナラスト思ヒマスガ、一應政府ノ御答辯ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス、サウ云フ解釋ナラ政府デ間違ハナイト云フコトニナルト、今回吾々ニ御提出ニナツタ府縣制改正法律案ノ第三十二條ノ第二項ニアリマス「數選舉區ニ於テ選舉ニ當リタル場合ニ於テ前條第三項ノ規定ニ依リ一ノ選舉區ノ選舉ニ應シタル爲他ノ選舉區ニ於テ當選者タラサルニ至リタルトキ」ト云フコトニナリマスルト、マルデ適用ノ出來ナイモノヲ適用スルコトニナルガ、何ガ故ニ斯ウ云フ法案ヲ出サレタノデアアルカト云フコトヲ伺ツテ置キタイ、政府ガ誤リデアルナラ宜シイガ、適用ノ出來ナイ條文ヲ適用スルコトニナルト甚ダ分ラナイ

○潮政府委員 只今ノ御尋ニ御答申上ゲル前ニ、私ノ解釋ガ法文ノ解釋トシテハ間違ツテ居ナイト云フコトヲ、例ヲ以テ御話致シマスルト、府縣組合ノ第百二十六條ノ二、三、四トアリマシテ、其後第百二十六條ノ五ニ「前三條」ト書イテアリマスガ、第百二十六條ノ是ハ二、三、四ヲ指シテ居ル、仍テ三十條ノニモ解釋トシテハ誤リナキコト、思ヒマス、法文ヲ作製スル上ニ於テハ努メテ完璧ヲ期シマシタガ、或ハ之ヲ訂正致シテ提案スベキガ相當デアッタト思ヒマス

○大口委員 只今ノ御答ハ矢張政府ノ責任ヲ持ツテノ御答デアリマセウカ

○依政府委員 其通りデアリマス

○大口委員 サウナレバ政府ハ誤ッタ

ル儘ニ吾々ニ提案ヲサレタノデアアルカラ、訂正スルノガ當然デアルト云フコトニナレバ、一應撤回ヲ爲スツテ、本案ヲ改メテ御出シニナルカ、然カラズンバ其誤リナルコトヲ公開ノ席ニ於テ述ベルノガ當然デアルト存ジマス、政府トシテハドウナサイマスカ、其政府ノ責任ヲ承ツテ置キタイ

○依政府委員 ソレハ只今潮君ノ言ハレタ通りニ是ハ提案ノ手落デアリマス、デスカラ之ヲ今撤回シテ更ニ修正スルト云フガ如キコトヲ致サヌデ、ソコハ便宜訂正スル御取扱ヲ御計ラヒ願ヒタイト思ヒマス

○大口委員 政府ガ手落ナルコトヲ言

明ニナリマシタ以上ハ追窮ハ致シマヒス

○荒川委員長 是デ質問ハ全ク終結致シマシタ、仍テ是ヨリ討論ニ入りマス、討論ハ各派ヨリ修正等ノ御意見ヲ——府縣制法中改正法律案外六件ヲ一括シテ各其意見ヲ御述ベニナルヤウ致シタイ——憲政會ノ由谷義治君

○由谷委員 只今議題トナツテ居リマス、府縣制法中改正法律案外六件ノ議案ニ對シマシテ、大體ニ於テ政府ノ提案ニ對シ贊意ヲ表スル者デアリマス、即チ五點ニ對スル修正ト、一件ノ希望條件ヲ提出シタイノデアリマス、以下其要點ヲ申上ゲマスカラ、是ガ條文ノ作成ニ付キマシテハ、委員長ニ於キマシテ然ルベク御願シタイト思フノデアリマス、修正ノ第一點ハ、市長及町村長ハ其市會及其町村會ニ於テ選舉シ當選セシ時ハ直ニ其職ニ就キ得ルト云フコトヲ此機會ニ主張シタイノデアリマス、是ハ市制第七十三條ト町村制第六十三條ノ規定ニ關スルモノデアリマス、是ガ第一點デアリマス、即チ從來ノ市長ノ場合ニ於ケル御裁可ノ手續及町村長ノ場合ニ於ケル府縣知事ノ認可權ヲ取消ス次第デアリマス、第二點ハ町村會議員ノ定員ニ關スル問題デアリマシテ、現行法ノ町村制第十一條第一項ニ「人口千五百未滿ノ町村八人」ト云フノヲ削除スルノデアリマス、即チ原則トシテ町村會議員ノ定員ノ最低ヲ現行

法ノ第二號ニ取ル次第デゴザイマス、同時ニ希望條件ト致シマシテハ、先刻即チ十二人トスル次第デゴザイマス、工藤君カラ質問ガアリ、潮君カラ御答第三點ハ市町村長ノ町村會議長ヲ兼任スルト云フコトニ付キマシテハ、色々ノ議論モアリマスカラ、此際町村條例ニ依テ其町村會ノ議長ヲ、町村會議員ノ互選ニ依テ、即チ專任議長ヲ設ケルコトヲ得ルト云フ特例ヲ主張シタイノデアリマス、是ハ大キナ町村ニ於テハ勿論專任議長モアリマスガ、小サナ町村ニ於テハ特ニ專任議長ヲ設ケル必要ハ必シモアリマセスカラ、即チ其町村獨自ノ立場ニ依テ町村條例ニ依リ專任議長ヲ設ケルト云フノデアリマス、是ガ第三點デアリマス、第四點ハ請負業者ノ被選舉權ヲ認メタイト云フ點デアリマス、是ハ府縣制、市制町村制及北海道會法ニ關係致シテ居リマスガ、法文ニハ所謂請負業ヲ爲ス者ハ只今被選舉ノ缺格者ニナツテ居リマスモノヲ附加致シ、但シ之ニ就テハ議員ト相兼スルコトヲ得ズト云フ條文ノ意味ヲ加ヘタイノデアリマス、絶對的ニ衆議院議員選舉法ノ如ク認メルノデハナク、兩方ヲ兼任スルコトハ出來ナイ、何方カラ擇ブベシト云フ趣旨ニ依テ訂正デアリマス、第五點ハ只今高橋君カラ御質問ガアッタ點デアリマシテ、即チ府縣制第三十二條第一項第三號中ノ「前條第三項」ト云フノヲ第三十一條第三項ト訂正スル點デアリマス、此五點ヲ以テ修正意見ト致シマシテ、

同時ニ希望條件ト致シマシテハ、先刻工藤君カラ質問ガアリ、潮君カラ御答辯ガアリマシタガ、總テ選舉運動費用ニ關スル件ニ對シマシテハ、勅令ヲ以テ指定スル市ト云フコトガ、人口十萬ヲ政府トシテハ考ヘテ居ツタ、併シ委員會ノ意見及衆議院ノ意見ニ依テハ、其間ニ考慮ヲスルト云フ意見デゴザイマシタカラ、此際條文其モノニハ觸レズシテ此際ノ具體條件トシテ、勅令ヲ以テ指定スル市ト云フモノハ人口五萬以上ヲ御指定ヲ願ヒタイノデアリマス、此意味ヲ以テ市ヲ指定スルト云フコトニ致シタイト思フノデアリマス、是ハ昨年ノ國勢調査ニ依リマシテ、全國ノ都市百一中、人口五萬ヲ有スルモノガ約五十五、六アルサウデスカラ、即チ都市ノ市會ノ選舉ニ於テ其半數ハ從前ノ精神ト同ジ運動ヲ爲スト云フ理論カラ出發スルノデアリマス、尙ホ詳シイコトハ本會議ニ譲リマシテ、私ハ唯修正及希望條件ヲ簡單ニ述ベルニ止メル次第デアリマス

○高島委員 一寸只今修正意見ニ付キマシテ一寸一箇所質問ガアリマス

○荒川委員長 此際ノ御質問ハ混雜シマスカラ、一應各派ノ意見ヲ聽キ其ノ後ニシテ下サイ

○高島委員 後デ宜シウゴザイマス

○荒川委員長 ソレデ只今ノ山谷君ノ修正條文ハ如何デスカ

○山谷委員 冒頭ニ申上ゲタヤウニ條

文ノ作成ハ委員長ニ一任スル次第デアリマス

○荒川委員長 次ハ政友會ノ赤間嘉之吉君

○赤間委員 私モ單ニ修正ノ條項ダケヲ簡單ニ申述ベマシテ條文ハ後カラ出シマス、即チ府縣制ノ第一條中「郡市」ヲ「市町村」ニ改ムト云フコトヲ削リマス、府縣制ハ郡ヲ認ムルト云フコトニシテ是ハ削リマス、第三條第二項中「郡」ヲ削リ同條トアルノヲ此處ヲ矢張削ルコトニ致シマシタ、次ニ第四條第二項中「郡市ノ區域」ヲ「市ノ區域又ハ從前郡長若ハ島司ノ管轄シタル區域」ニ改メ、同條マデヲ削除シタイト思ヒマス

○荒川委員長 ドウデスカ、此際ハ修正ノ趣意ダケヲ申サレテ、箇條成文ハ別ニ整頓シテ御出シヲ願フ方ガ簡便ト思ヒマスガ

○赤間委員 趣意ダケニ致シマス、只今申上ゲマシタ處ハ矢張過日質問應答ノ中ニモ十分盡シテアリマスカラ、郡ト云フモノヲ取ツテシマツテハ、總テノ行政事務ノ上ニモ差支ヲ生ズルト云フコトヲ信ジテ居リマスノデ、ドウシテモ此郡ヲ認ムルコトニシテ置キタイ隨テ現行法ノ府縣制ニ郡トアルノヲ除ク必要ハナイコトニナリマス、ソレデ郡ト云フモノノ認メテ置キタイト云フノガ、只今申上ゲタ根本ノ理由デアリマス、第二ニハ府縣ニ對スル請負人ノ

被選舉權ヲ認メナイト云フノヲ、矢張被選舉權ハ認ムルコトニ致シタイト思ヒマス、但議員ト相兼スルコトヲ得ス」ト云フコトハ山谷君ノ説ト同ジデアリマス、ソレカラ府縣會議員ノ選舉長ヲ「市長又ハ府縣知事ノ指定シタル官吏」ト云フコトニナツテ居リマスケレドモ、之ヲ「市長又ハ府縣知事ノ指定シタル町村長又ハ官吏」ト云フコトニシタイト思ヒマス、次ニハ三十二條ノ「數選舉區ニ於テ選舉ニ當リタル場合ニ於テ前條第三項」トアルノヲ、矢張「三十一條」ト云フヤウニ——先程カラ私共ノ方カラ質問致シマシタ通りニ「三十一條」ト云フコトニ修正ヲ致シタイト思フ、次ハ第三十二條ノ第五項ニ「第一項ノ事由議員ノ任期滿了前六箇月以内ニ生シタルトキハ第一項ノ選舉ハ之ヲ行ハス但シ議員ノ數其ノ定員ノ三分ノ二ニ滿チサルニ至リタル」トアルノヲ「滿チサルニ至リタルトキハ」ト修正致シマス、即チ「チ」ヲ「タ」ニ改メマス、ソレカラ現行法ノ第四十四條ノ中ニ府縣會ノ意見書ヲ呈出スル場合ニ「內務大臣」トアルノヲ「主務大臣」ト云フコトニ改メタイト思フ、次ニハ府縣參事會ニ知事及府縣高等官二名及名譽職參事會會員ヲ以テ府縣參事會ヲ組織スルト云フコトニナツテ居リマスケレドモ、此中カラ「知事及府縣高等官二名」ト云フモノハ除イテ、純然タル參事會會員ト云フ風ニ改メタイト思フ、隨テ

「名譽職參事會員」トアルノヲ「府縣參事會員」ト云フコトニ改メタイト思フ、同時ニ府縣參事會員ノ定數ヲ改メマシテ、是ハ議員ノ數ニ比例スルコトニシテ、縣會議員ノ定員ノ四分ノ一ヲ標準ト致シタイト思フ、但シ一人未滿ノ端數ハ之ヲ算入シナイコトニ致シマス、ソレト同時ニ縣參事會ノ議長ガ今日ニ於テハ知事ガ議長ニナツテ居リマスケレドモ、是モ參事會員中カラ選舉スルコトニ致シタイ、次ニハ市制ノ方ニ行キマシテ、市會議員ノ定數ヲ現行法ニゴザイマスル第十三條ノ第二項中ノ定員、人口「五萬未滿ノ市三十人」トアルノヲ「三十九人」ニ「人口五萬以上十五萬未滿ノ市三十六人」トアルノヲ「四十三人」ニ「人口十五萬以上二十萬未滿ノ市四十八人」トアルノヲ「四十八人」ニ「人口二十萬以上三十萬未滿ノ市四十四人」トアルノヲ「五十三人」ニ「人口三十萬以上ノ市四十八人」トアルノヲ「五十八人」ニ改メマシテ、第三項ノ「人口三十萬ヲ超ユル市ニ於テハ人口十萬、人口五十萬ヲ超ユル市ニ於テハ人口二十萬ヲ加フル毎ニ議員四人ヲ増加ス」トアルノヲ「五人」ニ改メタイ、ソレカラ市ニ對シテ請負人ニ被選舉權ヲ與ヘナイト云フコトニナツテ居リマスノヲ、是ハ矢張被選舉權ヲ與ヘルコトニシタイ、但シ議員ト相兼スルコトハ出來ナイト云フコトニ致シタイト思ヒマス、是次ニ第十九條ノ第二項デアリマス、是

モ矢張府縣制ト同様ニ「滿チサル」ヲ「滿タサル」即チ「チ」ヲ「タ」ニ改ム、三十九條ノ二ノ「勅令ヲ以テ指定スル市」ト云フノヲ是ハ全部削除シマシテ、總テノ市ニシタイ、サウシテ區ダケハ勅令ヲ以テ指定スル區會議員ト云フコトニナリマス、區ダケハ勅令ヲ以テ指定スルコトニナリマス、六十三條ノ出席停止五日以内ト云フノヲ、是デハ疑問ガアリマスノデ、開會五日以内ト云フコトニシタイ、第六十五條ニナリマシテ、市參事會員ノ定員「六人」ヲ「八人」ニ「十二人」ヲ「十五人」ニ改メタイ、最低「六人」トアルヲ「八人」トシ、市條例ヲ以テ十五人迄増加スルコトガ出來ルコトニシタイ、第六條ノ市ニ在リテハ市條例ヲ以テ十五人迄増加スルコトガ出來ルコトニシタイ、七十三條ニ於テ市長ハ有給ト云フコトニナツテ居リマスケレドモ、之ヲ有給ト名譽職ト兩方認メタイ、市長ハ有給ヲ以テ原則トシテ居リマスケレドモ、市條例ヲ以テ市長ヲ名譽職ト爲スコトガ出來ル、其關係ノ條文ハ皆改メマス、ソレカラ市長ノ選舉ハ市長ハ選舉權ヲ有スル市公民ガ之ヲ選舉スル、現在間接選舉ニナツテ居リマスノヲ直接選舉ニシタイ、次ハ町村制デアリマス、町村制ノ町村會議員ノ定數ヲ變更致シマシテ、現在ノ「人口千五百未滿ノ町村八人」トアルノヲ「十二人」ニ「人口千五百以上五千未滿ノ町村十二人」トアルノヲ「十八

人」ニ「人口五千以上一萬未滿ノ町村十八人」ヲ「二十三人」ニ「人口一萬以上二萬未滿ノ町村二十四人」ヲ「三十二人」ニ「人口二萬以上ノ町村三十人」ヲ「三十九人」ト云フコトニ修正ヲ致シタイ、次ニハ町村ニ對シテ請負ヲ爲ス者、是モ矢張市制及府縣制ト同様ニ之ヲ改メタイ、ソレカラ第十六條ノ「滿チサル」ヲ矢張「滿タサル」ニ修正ヲシタイ、町村會ノ議長ハ町村長ヲ以テ之ニ充ルコトニナツテ居ルノヲ、專任ノ議長及副議長ト云フコトニ致シタイ、之ニ關スル條文ガズットアリマスケレドモ、是ハ後カラ出スコトニ致シマス、五十九條ノ罰則ノ規定ハ、開會中五日ト云フコトニ致シマス、町村長ハ現在ニ於テハ町村會ニ於テ選舉スルコトニナツテ居リマスノヲ、矢張町村公民ノ直接選舉ト云フコトニ致シタイ、ソレカラ町村組合ノ所ニ參リマシテ、町村組合内ノ町村ガ市トナリマシテ場合ニ於テハ、其市ハ前ノ町村ノ權利義務ヲ繼承スルコト云フコトノ一箇條ヲ追加致シタイ、ソレカラ北海道會法ニ於キマシテ、北海道會ノ參事會ノ中カラ高等官ノ參事會員ヲ除クト云フコトニ致シマス、北海道長官モ高等官デアリマス、請負ニ關スル規定モ同様デゴザイマス、ソレカラ北海道地方費法ノ第二條、今度改正案ノ出テ居リマス所ノ第一項中、「戸長役場」トアリマス上ニ「二級町村長給料旅費」ヲ加ヘル、斯ウ修正ヲ

致シタイト思ヒマス、修正ノ條項ハソレダケデゴザイマス
○荒川委員長 次ハ政友本黨ノ小橋一太君
○小橋委員 先ヅ修正ノ要項ヲ申上ゲマス、前ニ兩君ヨリ修正意見ヲ申サレタ點ト一致シテ居ル點モアリマスガ、要スルニ修正ハ修正トシテ意見ヲ申上ゲテ置キマス、修正ノ點ハ、第一ニ府縣參事會ノ組織方法ヲ變更スルコト、第二ニ府縣參事會員ノ定員ヲ増加スルコト、第三ニ市長、町村長ノ選任方法ヲ變更スルコト、府縣制、市制、町村制、北海道會法ヲ通ジテ被選資格ノ中ニ請負者其他ノ關係者ノ失格條項ニ對シテ、ソレヲ削除シテ、其被選舉權ヲ認ムル點ハ憲政會、政友會御提案ト同様デアリマス、此三要項ハ專ラ自治權ヲ擴張スルコトヲ目的トシテ提案シタモノデアリマス、先ヅ條文ヲ一應申上ゲテ置キマス、府縣制第六十五條ヲ改正シマシテ「府縣ニ府縣參事會ヲ置キ議長及名譽職參事會員十人ヲ以テ之ヲ組織ス」トシ、第六十七條中「高等官參事會員」トアルヲ「其ノ代理者」ト改ム、第七十三條中第二項ヲ削除シ、第三項中ニ「過半數」トアルヲ「名譽職參事會員ノ過半數」ト改ム、政府提案ノ第四項ヲ削除スル、之ト同様ノ趣旨ヲ以テマシテ北海道會法第九條ニ於ケル道會參事會ノ組織ヲ變更致シマシテ、道長官、高等官二名ヲ會員タルコトヲ削除シ、同時ニ定員十

名トアルヲ十二名ト云フコトニ増加致シマス、ソレカラ市長、町村長ノ選任方法ヲ變更スルコト、シ、市制第七十三條ヲ左ノ如ク改ム、第二項「市長ハ市會ニ於テ之ヲ選舉ス」第三項「市長ハ其ノ退職セムトスル日前三十日マデニ申立ツルニアラサレバ其ノ任期中退職スルコトヲ得ス但シ市會ノ承認ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス」町村制第六十四條第一項第二項ヲ削除シ、第三項ニ町村長ガ退職セントスル場合ニ市制ト同様ノ規定ヲ加ヘルコトニ致シマス、改正ノ條文ハ右ノ通りデアリマシテ參事會ノ組織ヨリ高等官二名府縣知事ノ三名ヲ除イタ結果ト致シマシテ、現在普通ノ縣ノ參事會員ノ定員ハ七人デアリマスガ、之ヲ府縣ヲ通ジテ定員ヲ十名ト致シタノデアリマス、是ハ曩ニ內務大臣ニ質問致シマシタ時ノ理由ト同様ニ、官吏ガ議決權ニ加ハルコトハ、自治ノ精神ニ適合セザルガ故ニ、官吏タル者ヲ從來ノ參事會ノ組織ヨリ除クト云フコトハ、眞ニ自治ノ目的ヲ全ウシ、代議機關タル性質ヲ完ウスルコトデアラウト信ジマスカラ、其理由ヲ以テ單ニ參事會員ヲ削除スルコトニ致シタノデアリマス、市長ハ現行法ニ於キマシテハ、內務大臣ノ命ニ依テ市會ニ於テ三人ノ候補者ヲ選定シ、其候補者ヲ內務大臣ノ奏請ニ依テ御裁可ニ相成ル手續キニナツテ居リマスルガ、之ヲ市會ガ自治的ニ直ニ選舉シタ場合ニ市長

トナルコトニ致シ、町村長ハ現在ニ於テハ町村會ノ多數ニ依テ選舉シタルモノヲ、府縣知事ノ監督行爲ニ依テ其認可ヲ得ルニアザレバ、町村長タルコトヲ得ナイノデアリマス、是ハ自治權ヲ尊重シ、眞ノ自治ノ精神ヲ發揮スル上ニ於テ、最早市會町村會等ノ多數ニ依テ選舉シタル所ノ市長並ニ町村長ハ、直ニ自治機關ノ中樞機關タルベキモノト認ムルノデアリマシテ、團體ガ自主自立ノ精神ニ依テ、全責任ヲ以テ自治ヲ發揮セシムル上カラ申シテモ、認可トカ或ハ御裁可ノ手續ヲ經ナイ方ガ、眞ノ自治ヲ發達セシムル所以デアリ、且ツ從來町村長ノ認可ノ如キハ、種々ナル弊害ガ伴フタノデアリマスガ故ニ、其弊ヲ矯メル上ニモ、町村長ノ認可權ヲ府縣知事ニ與ヘナイ方ガ適當ナリトシテ之ヲ削除シタノデアリマス、此市長、町村長ノ選任ノ方法ヲ變更致シタル關係ヨリシテ、一ノ希望條件ヲ加ヘテ置キタイ、市長ハ上奏御裁可ヲ經ルガ故ニ、往々ニシテ其手續ヲ略スレバ、市長ノ地位ヲ輕クスルヤノ疑ガアリハセスカト思ヒマスケレドモ、是ハ寧ロ一方カラ申シマスレバ、內務大臣ノ監督行爲ニ屬スルコトデアツテ、市長ノ地位、市長ニ對スル待遇ト云フコトハ、別問題デアリマスガ故ニ、此御裁可ノ手續ヲ省略致シマシテモ、少シモ差支ナイト思ヒマス同時ニ、一方市長町村長ニ對スル國ノ優遇ノ方法ヲ設ケマシタナラバ、

自治行政ニ對スル一般國民ガ重キヲナシ、又自治ノ中樞機關タル所ノ市長町村長ニ對シテモ、適材ヲ得ルコト、信ジマシテ、此市町村長ニ對シテ、從來官治行政ニ於ケル所ノ待遇ト違フテ、特ニ市長長町村長ニ對シテ自治行政ノ主腦者タル資格ニ於テ、特別ナル待遇、優遇ノ方法ヲ設クルコトハ、自治團體ノ發達上最モ必要ナコト、信ジマスルガ故ニ、左ノ通りノ希望條件ヲ提出致シマス、市長町村長ニ對スル現行優遇方法ハ自治行政ヲ重スル上ニ於テ未タ十分ナラズト認ムルヲ以テ一層適切ナル優遇方法ヲ設ケンコトヲ望ムト云フ希望デアリマスガ、此優遇方法ニ付テ一言説明ヲ附加ヘテ置キタイト思フノデアリマス、此優遇ノ方法ハ二ツノ方面カラ講ジテ賈ヒタイ、即チ市長町村長ト云フ現在ノ地位職務ニ對スル待遇ト云フコトヲ、普通ノ官吏關係ト離レテ、自治ノ市長トシテ待遇ヲ良クシテ賈ヒタイ、即チ皇室ノ御優遇等モ、普通ノ官吏ト離レテ考慮ヲシテ賈ヒタイ、第二ハ其功勞ニ對シテ、自治功勞者トシテ特殊ナル標彰方法ヲ定メテ賈ヒタイト云フコトデアリマス、是ハ從來御承知ノ通り、市長若ハ町村長等ニ對シテ、永年ノ功勞者トシテ勳位ヲ賜ハルコトニナツテ居リマスケレドモ、甚ダ其待遇ガ低イ、或ハ勳八等ト云フヤウナ町村長ニ對スル優遇ハ、甚ダ其當ヲ得ナイ、却テ其町村內ニ於テ其勳八等ヲ賈フタ爲ニ、優遇

ニナラナイヤウナ結果ヲ來スコトガアルノデアリマスカラ、特別ナ自治功勞者トシテ、優遇方法ヲ講ズルコトガ適當デハナイカ、今日藍綬褒章等ガアリマスケレドモ、是モ十分デナイト思ヒマスカラ、此點ニ付テ政府ニ於テ考慮ヲシテ賈ヒタイト思フノデアリマス、尙ホモウ一ツ前ニ申落シマシタガ、府縣參事會員ノ定員ヲ十名ニ増加致シマス共ニ、一面ニ市部會郡部會ノ特例ヲ設ケタル府縣ガアル、即チ東京、大阪、京都、愛知、神奈川、兵庫、廣島等デアリマスガ、此特例ハ明治三十二年勅令第二十八號ノ第四條ニ依テ、其手續等ヲ定メタノデアリマスガ、現在ニ於テハ十名トナツテ居リマス、普通一般ノ府縣參事會員ノ定員ヲ十名トシタ以上ハ、此二部制ノ府縣ニ對シテハ、十二名ニ増加スルコトニ勅令ヲ以テ規定シナケレバ、均衡ヲ得ナイト思ヒマスガ故ニ、是ハ其通リニ政府ニ於テ改正サル、コトノ希望條件ヲ附シテ置キマス、尙ホモウ一ツ申落シマシタ、府縣參事會ノ組織ハ議長及名譽職參事會員十名、而シテ議長ハ府縣知事ヲ以テ議長ノ職ヲ執ラシメテ、單ニ其採決權ノミヲ持タセル、今日ハ府縣知事ハ、議長タル採決權ト府縣參事會員ノ一人トシテノ表決權ヲ併セ有シテ居リマス故ニ、此改良案ノ趣旨ト致シマシテハ、府縣知事ハ府縣知事ノ職務トシテ議長ノ職ヲ執ルト云フ程度ニ止メ置イタ方ガ、此府縣參事會ノ

決議機關タル性質上適當デハナイカト
思ヒマスガ故ニ、其意味ニ於テ修正ヲ
加ヘタノデアリマス、其結果トシテ最
前申シマシタヤウニ第六十七條中ノ高
等官參事會員ト云フコトヲ取ツタノモ
其通リ、ソレカラ修正案ノ第七十三條中
ノ第四項ヲ削除シタノモ其趣旨デアリ
マス、即チ政府ノ改正案ニハ、府縣知事
タル議長ハ、採決表決ノ二ツノ權ヲ持ッ
テ居ルト云フコトヲ明記シテ今度ノ改
正案ニアリマスカラ、此點ハ削除シタ
ノデアリマス、極ク簡單ニ申上ゲレバ、
吾々ノ修正ハ右ノ通りデアリマス

○土屋委員 私ノ修正致シタイト考ヘ
テ居リマシタ點ハ、只今マデ由谷君赤
間君小橋君等カラ御述ベニナラレタ中
ニ可ナリゴザイマスガ、其中ニ無イ一
ツハ、女子ニシテ年齡及居住ノ制限ハ男
子ト同ジデアリマスガ、同ジ條件ノ下
ニ、女子ニシテ世帯主タル者、之ニ向ッ
テ選舉權及被選舉權ヲ與ヘタイト思ヒ
マス、詰リ早晚女子ニ向ッテ衆議院議員
ノ選舉權及被選舉權ヲ與ヘナケレバナ
ラス時期ニ到達スルコトハ、今迄ノ議
會ノ狀態ヲ見テモ明カナコトデアリマ
ス、其前ニ地方自治團體ノ選舉ニ向ッテ、
先ヅ之ヲ施行シタイ、而モ理想トシテ
ハ全然男子ト同ジ條件ノ下ニヤリタイ
ノデアリマスケレドモ、今先ヅ世帯主
タル女子ニ與ヘタイト思ヒマス、此外
ノ點ハ、府縣會及北海道會參事會ノ組織
變更ニ關スルコト、府縣參事會ノ定員

ニ關スルコト、市町村長ノ選任方法ノ
變更ニ關スルコトハ、小橋君ノ御提案
ト同ジデアリマス、ソレカラシテ選舉
資格ノ中ニ請負者ヲ除外シタコト、之
ニ被選舉權ヲ與ヘルコト、ソレカラ由
谷君カラノ府縣制中改正法律案第三十
二條一號ノ二ノ中ノ「前條」トアルノヲ
三十一條ト訂正スルコト、之ニ私モ同
ジ意味ニ於テ同意ヲ致シマス

○荒川委員長 是デ各派ノ御主張ハ全
部御提出ズミニナリマシタ、ソレニ付
テ御質問等ガアリマスカ

○高島委員 私先程由谷君ニ一寸伺ッ
テ見タイト思ツタ事ハ、町村制ノ第十一
條ノ人口千五百未滿ノ町村ノ定員八名
ヲ十二名ニ増加スルト云フコト、其他
ハズツト十二名、十八名、二十四名ト現
行法ニアリマスガ、ソレ等ノ點ニ付テ
ハ何モ御意見ガナカッタヤウデスガ、其
點ヲ伺ヒタイト、斯ウ考ヘテ居ッタノデ
アリマス、今一點ハ、從來ノ町村長ガ町
村會ノ議長ヲ致シテ居リマシタノヲ、
ソレヲ專任ノ議長ヲ置キタイト云フ、
斯ウ云フ事デアリマスガ、ソレハ各町
村全部ニデスカ、其點ヲ……

○由谷委員 只今高島君ノ御質問ニ御
答致シマス、第一ノ町村會議員ノ定員
ハ町村制第十一條ノ各號ノ中カラ第一
號ノ千五百未滿八人ト云フノヲ全部削
除スルノデアリマス、隨テ其結果ハ町
村會議員ノ最低ノ定員ハ十二人ニナル
ノデアリマス、隨テ第二號以上ハ訂正

シナイノデアリマス、其儘置クノデア
リマス、隨テ法文ハ第二號ガ一號ニナッ
テ、以下一、二、三トナリマス、結局ハ五
千人未滿ノ町村ニ於テハ十二人ノ議員
ヲ選ブト云フ結果ニナリマス、ソレカ
ラ第二點ノ町村會ノ議長問題デアリマ
ス、是ハ現行法ヲ認メテ置イテ、唯町
村ニ必要ナル場合ニ於テハ、其町村ガ
條例ヲ拵ヘテ專任ノ議長ヲ置クコトヲ
得ル、例ヘバ議員ノ定員ノ場合ニ於テ、
町村條例ニ依リ其定員ノ増減ガ出來ル
ト云フ意味ト同ジ意味ノ特例ヲ設ケマ
ス、即チ政友會ノ御主張ノ原則トシテ
議長ヲ認メルノデナクシテ、其町村ノ
事情ニ依テ認メルノデアリマス

○大口委員 一寸私モ質問致シタイデ
ス、私ハ小橋君サニ承リタイノデスカ、
府縣制ノ方ノ參事會ニ對シテ御修正ノ
事ハ能ク分リマシタガ、市參事會ノ方
ハ人數ヲ御殖シニナル御考デセウカ、
其方ハ現行法ノ儘デ御置キニナルノデ
アリマスカ、ソレヲ一寸聽漏ラシマシタ
カラ承ツテ置キマス

○小橋委員 權衡上カラ或ハサウシタ
方ガ宜イカトモ考ヘマシタケレドモ、
先ヅ大キナ市ニハ條令ヲ以テ殖ス途モ
アルヤウデアリマスカラ、先ヅ現行ノ儘
ニシテ置ク、組織ニ於テモ市參事會ノ
方ニハ市長助役ガ加ッテ、即チ理事機關
ノ人ガ加ッテ居リマスカラ、形ニ於テ少
シ不權衡ト思ヒマシタケレドモ、是ハ
市長、助役ハ既ニ公選ニ由ル機關デア

ルガ故ニ、現在ノ儘ニシテ置カウト云
フノニ過ギマセヌ

○由谷委員 此際小橋君カラ御提案ノ
修正ニ對シテ、賛成ノ意見ヲ申述ベテ
置キタイト思ヒマス、ソレハ府縣參事
會ノ組織及定員、竝ニソレニ附帶シタ
ル三部制ノ定員ノ問題ニ對シテハ、私
共賛成ヲシタイト思ヒマス、尙ホ今一
點市町村長ノ優遇ノ途ヲ設ケルト云フ
希望條件ニ對シテモ、賛成ノ意ヲ表シ
テ置キタイ次第デアリマス

○志村委員 赤間君サニ伺ヒマス、町
村會ノ議長ヲ議員ノ中ヨリ選舉スル場
合ニ、若シ該町村長ガ議長ニ當選シタ
ル場合ハドウナリマスカ

○赤間委員 一向差支ナイト思ヒマス

○小橋委員 一寸政府委員ニ御尋シテ
見タイト思ヒマスガ、町村條例ヲ以テ
町村會議長ノ特例ヲ設ケ、町村ノ事情
ニ依リ專任ノ議長ヲ設ケタイト云フ由
谷君ノ修正意見ガアリマシタガ、是ハ
條例ニ付テハ認可制度ニナッテ居リマ
スルガ、小サイ町村ハ無論必要ハナイ
ト思ヒマスガ、例ヘバ澁谷トカ、或ハ
千住ノ如キ、殆ド市ニ類スル所、又其程
度ニ至ラザルマデモ、相當ナル大町村
ニ對シテハ、相當ナル範圍内ニ於テ許
ス方ガ適當デアリハセヌカト思ヒマス
ガ、ソレニ付テ一定ノ標準ヲ設ケテ、町
村會議長ヲ特設スルニ付テ御考ガアリ
マスレバ承ツテ見タイ

○潮政府委員 若シ此町村制ノ只今ノ

御尋ノ點ガ御協賛ニナリマシタ曉ニハ、之ヲ執行スル政府ト致シマシテハ矢張或ハ取扱例、或ハ又内規ト申シマスカ、相當ナル標準ヲ設ケマシテ、取捨シタイト思フノデアリマス、恐ラク御提案ニナリマシタ御方ニ於テモ、山村僻陋ノ小町村ニ至ルマデ條例ヲ認ムルト云フ御趣意デハナイト察シテ居リマスルノデ、若シサウデアリマシタナラバ、政府モ其御意見ハ最モ適當ダト存ジマス

○高島委員 先程由谷君ノ修正意見ノ第五ノ方ヲ聽漏シマシタガ、今一遍伺ヒタイ

○由谷委員 第五ハ府縣制第三十二條第一項第二號中ノ前條ト云フノヲ、第三十一條ト改ムル、先刻高橋君カラ當局ニ對スル質問ノアッタ事ニ關スル結果ノ修正デアリマス

○志村委員 今一ツ赤間サンニ御尋シタイト考ヘマスガ、町村會議長ヲ議員ノ互選ニ依テ選ブト云フ御話ガアリマシタガ、其理由トスル主ナル點ハ何處ニ在リマスカ

○赤間委員 ソレハ府縣會或ハ市會等ガ、議長ハ府縣會市會議員ノ互選トシテ居ルノト同ジ意味デアリマス

○志村委員 サウシマスルト、町村長ハ町村會議員ノ選舉ニ依テ選バレタモノデアリマスカラ、今ノ理由カラ申シマシタナラバ大シテ差支ナイト考ヘマスガ、町村長ガ町村會議長ニ選バレタ場合ニハ、町村ノ豫算ヲ作ッタモノガ其町村會議ノ議長ニナルト云フコトハ面白クナイ、斯ウ云フ理由ヲ御認メニナッテハアリマセウカ、如何デアリマスカ

合ニハ、町村ノ豫算ヲ作ッタモノガ其町村會議ノ議長ニナルト云フコトハ面白クナイ、斯ウ云フ理由ヲ御認メニナッテハアリマセウカ、如何デアリマスカ

○赤間委員 町村長ハ發案者デアリ、一面ニ於テハ執行機關デアル、之ヲ矢張議長ト兼ネサセルト云フコトハ、色色ノ點カラ面白クナイト思ヒマス、矢張縣會議長ニハ知事ヲ縣會議長ニセズシテ、縣會議員ノ中カラ議長ヲ選舉シ、市會ニ於テモ市長ハ議長ニナラズシテ、市會議長ハ別ニ選舉致シマス、ソレト同ジ意味ニ於テ町村會ニ於テモ議長ハ町村會議員ヨリ選舉サスノデアリマス

○志村委員 只今ノ御答ニ依ルト、一點矛盾シテ居ルヤウニ考ヘル、ソレハ町村長ハ發案者デアルカラシテ、發案者ガ其會議ノ議長ニ自ラナルト云フコトハ面白クナイ、斯ウ云フ御議論デアルナラバ、議員ノ互選ニ依テ選バレタ議長ガ偶議員デ、町村長デアッタ場合ニ低觸シナイカト考ヘマス、此點ハ如何デアリマスカ

○赤間委員 私等ノ提案ノ方ハ、町村長ハ町村會議員ガ選舉スル、即チ間接選舉ヲスルニアラズシテ、町村ノ公民權ヲ有スル者ノ直接選舉ニ致シマスカラ、意味ガ違ヒマス

○淺賀委員 ソレニ關聯シテ伺ヒマスガ、町村長ハ町村公民中カラ直接選舉トスル、其町村長ガ又議員選舉ニ於テ

議員ニ選バレタ場合ハドウナリマスカ、サウ云フ場合モアリマスナ

○赤間委員 サウ云フ場合デモ差支ハアリマセウ

○淺賀委員 若シ其町村ニ於テ、直接公選ニ依テ選バレタル町村長ガ、他方ニ於テハ議員ニ選バレ、而シテ其町村會ヲ組織シテ居ル場合ニ、偶町村長デアルガ故ニ、議長トナルコトガ出來ヌト云フ矛盾ハアリヤシナイカト疑ハルルノデアリマスガ……

○赤間委員 一向差支ナイト思ヒマスガ……

○荒川委員長 是ヨリ採決ニ入リマス、採決ノ方法ハ各派通ジテ同意見ノモノヲ最初ニ採リマシテ、次ニ二派共通ノモノニ及ボスト云フ順序デ採決致シタイト思ヒマス

○工藤委員 私ハ意見ヲ出シテアルノデアリマスガ、ソレヲ辯明スル機會ヲ與ヘテ戴カナイノハドウ云フ譯デスカ

○荒川委員長 工藤君ノハ由谷君ヨリ説明アリマシタカラ、ソレデ濟ンダカト思ッテ居リマシタガ、ソレデハ採決ニ入リマスノヲ暫ク猶豫シテ、工藤君ノ説明ヲ許シマス

○工藤委員 私ノ三十九條ノ二ノ意見ハ、大體政友會ノ修正案ニ賛成シタイノデス、是ハドウ考ヘマシテモ、普選ト同様ナル選舉ノ運動方法ヲ採用シナケレバナラス、先達モ質問シマシタガ、政府ニハ別段大シテ根據モナイヤウデア

リマスガ、十萬以上ノ人口ヲ標準トシテ見ルト、僅ニ百一市ノ中デ二十幾ツシカナイノデアリマスカラ、吾々普選ガ衆議院ニ於ケル選舉ノ狀態ヲ改善スルト云フコトデアレバ、ドウシテモ先ヅ地方選舉ニ於テ斯様ナル機會ヲ造リタイト云フノガ私共ノ希望ナノデアリマス、故ニ私ハ告白ヲシマスレバ、實ハ政友會ノ案ニ全然賛成デアリマス、然レドモ政府ノ與黨デアリマスカラ、政府ノ都合モ分ッテ居リマスカラ、強テ彼此レ申スノデハナイ、故ニ之ニ對シテハ一ノ希望條件トシテ、此點ニ關スル政府ノ意思ヲ確メマシタ所ガ、必シモ十萬ト云フモノヲ固執スルノデハナイ、故ニ此委員會ノ意思ガ確ニ其處ニ在ルト云フコトデアレバ、之ヲ更ニ低下シテモ宜イト云フ言明ヲ得テ居ルノデアリマス、故ニ私ハ此三十九條ニ付キマシテ、少クトモ今日ニ於テハ五萬以上ノ市ニハ——五萬下ッタ市ニハ將來五萬マデ低下シナケレバイケスト云フ意見ヲ持ッテ居リマス、私共由谷君ヲ通ジテ其希望條件ヲ申上ゲタノデ、政府ハ此點ニ對シテ勅令デ決メルコトデアリマスカラ、之ニ關シテ相當其點ニ付テ吾々ノ希望ヲ達スルト云フヤウナ考ガアリマスレバ、私ハ政友會ノ修正案ニハ賛成致シマセズデ、其希望ヲ達成スル上ニ政府ノ御高見ヲ伺ッテ、之ニ對スル贊否ヲ決シタイト思ヒマス

○潮政府委員 只今工藤サンカラ御尋

ノ點ハ、大體先程申シマシタ通り、繰返
ス必要モナイト思ヒマス、議會ノ御意
思ガドウ云フ點デアアルコト云フコトハ
固ヨリ政府ハ尊重致シマス

○志村委員 今御尋シタ續デアリマス
ケレドモ、町村ノ豫算ヲ發案シタ者ハ
町村長デアアル、サウシテ其町村長ハ直
接選舉出タモノデアアルカラ、町村會
ノ議長ニナツテモ差支ナイト云フ今御
話ガアリマシタガ、町村長ノ選舉ノ方
法ガドウアラウトモ、町村長ハ町村ノ
豫算ノ發案者デアアルト云フコトハ變リ
ハナイノデアリマス、サウシテ豫算ノ
發案者ガ自分ノ發案シタモノヲ議スル
町村會ノ議長ニ同時ニナルト云フコト
ハ不都合デアアル、斯ウ云フコトデア
ナラバ、假令町村長ガドウ云フ形式ニ
依テ選出サレテモ、同ジク是ハ豫算ノ
發案者デアリマスカラ、ソレハ議員ニ
ナツテ居タ場合ニ議員ノ互選ニ依テ其
町村長ガ議長ニナツタトスレバ、自ラ其
議事ヲ進メタルト云フ結果ニナリマス
ケレドモ、其點ハ如何デアリマスカ

イト言フノハ、言フマデモナク議決
機關ト執行機關ノ區別ヲシタイト云
フノガ、觀念ノ根本デアリマス、ソレ
デアリマスカラ町村長ハ如何ナル選
舉ノ方法ニ依テ出來タモノデモ、執行
機關デアリマス、又議員トシテ選バレ
タ者ハ、如何ナル選舉ノ方法ニ依タモ
ノデモ、議決機關トシテ選バレタ者デ
アリマスカラ、町村長ト云フモノトハ
全然機關ノ性質ヲ異ニシテ居リマス、
隨テ出來得ベクンバ執行機關ハ直ニ議
決機關ノ統一者、即チ議長トナルコト
ヲ避ケタイ、斯ウ云フ趣旨カラ私共ハ
如何ナル小サイ町村ニモ、執行機關ト
議決機關ヲ判然區別スル上カラ、町村
會議長ヲ特ニ設ケシメタイ、斯ウ云フ
觀念カラ此町村會議長ヲ特ニ選舉スル
コトニシタイト云フノガ第一デアリマ
ス、第二ノ方ハ一寸考ヘマスルト御尤
ノヤウデアリマスカ、是ハ名譽職ト有
給トノ關係カラ來ルモノデアリマス、
名譽職吏員ト云フモノ、妙味ガソコニ
アルト私共ハ考ヘテ居ル、御存知ノ如
ク市長ハ現行法デハ有給吏員ガ本體デ
アリマスケレドモ、特ニ條令ヲ以テ定
メマスケレバ、名譽職ヲ置キタイト云フ
私共ノ意見モソコデアッテ、町村長ハ名
譽職ガ本體デアリマスカラ、一面ニ執
行機關ニナルコトガ出來ルト同時ニ、
一面ニ議決機關ニ加ハルコトヲ得セシ
メルト云フノガ、是ハ名譽職ノ味ノア
ル所デアアル、殊ニ其地方ノ有力者ガ機

關ノ中ニ居ルノハ、有給ヨリモ名譽職
ガ宜シイト思ヒマス、個人トシテノ意
見ヲ言ヘバ、市長デモ名譽職ノ本體ニ
シタイト思フテ居リマス、即チ町村長ガ
町村議員ヲ兼スル場合ハ、町村長ガ名
譽職デアアル場合デアリマスカラ、一
面ニ於テ執行機關、一面ニ於テ議決
機關ニナル、ソレデ執行機關ニナツテ居
ル町村長ガ名譽職デアレバ、矢張選舉
サレテ町村會議員ニナレルノデアアル、
其場合ニ於テハ、議決機關ノ一員トシ
テ兩職ヲ兼テ宜シイト思ヒマス、ソレ
デアアルカラ其人ガ議決機關ノ主腦者ト
シテ議長ニ選舉サレ、バ、其人ハ一面
ニ於テ執行機關タル村長ガ、一面ニ於
テ議決機關ノ長タル議長ヲ兼ネテ、之
ヲ認メテ宜シイト思ヒマス、私共ハ斯
ウ考ヘテ居リマス、其趣意ニ依テ私共
ハ此修正案ヲ出シタノデアリマス

○加藤(録)委員 此場合少シ休憩ヲ致
シタイト思ヒマス
〔贊成〕ト呼フモノアリ
○荒川委員長 休憩デナシニ暫ク速記
ヲ止メテ、懇談會ニ致シマス、左様御承
知ヲ願ヒマス
〔速記中止〕

○荒川委員長 御著席ヲ願ヒマス、懇
談會ヲ閉ヂテ、懇談會前ニ繼續シテ正
式ニ開キ、是ヨリ採決ニ入りマス、採決
ハ各派共通ノモノヲ先ニ決シマシテ、
ソレヨリ二派共通ノモノニ及ビタイト
思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒマス、其一

ツハ府縣制其他ヲ通ジテ請負人ノ被選
缺格ヲ改メテ其被選資格ヲ認メルコト
トスル、但シ議員トナツタトキハ、其公
共團體ノ仕事ノ請負ヲ爲スコトハ出來
ナイコト、是ハ四派共ニ共通ノ同意見デ
アリマスカラ、採決スルマデモナク、此
點ハ斯ク決定致シタモノトシテ宜シウ
ゴザイマスカ

○淺賀委員 確定前ニ一寸御注意申上
ゲマス、憲政會案ト新正俱樂部案ヲ通
ジマシテハ、府縣制、市町制ダケノ言明
ヲナシテ居ル、北海道會ノ道會法ノ點
ニ付テハ言及セラレナカッタ、此點ニ付
テハ矢張此際言及スル必要ガアル、若
シ之ヲ言及シテ居ナイトシタナラバ、
北海道會法ノ方モ言ッテ置カナケレバ、
四派共通シテ居ラヌコトニナル

○荒川委員長 ソレデハ只今ノ請負人
ハ被選權ヲ認メルモ、但シ議員ト相兼
ルコトヲ得ヌト云フノハ、滿場一致御
異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○植原委員 ソレハ憲政會、政友本黨、
新正俱樂部デハ此請負人ノ選舉權ヲ認
メテ、ソレガ當選サレタ場合ニ於テハ、
其業務ヲ兼スルコトヲ得ヌト云フコト
ニ付テ、府縣制、市制、町村制ヲ三派ノ
方ニハ御提案ニナリ、私共ノ方デハ之
ニ併セテ北海道會ノ方モ提案シテ居ル、
デ此北海道ノ方ノ提案ニ對シテ、私共ノ
提案ニ贊成ダト云フ意味デ、此案ダケ
ハ共通ダト云フコトニナル、ソレデ宜

○荒川委員長 宜ウゴザイマス
○大口委員 私共ハ斯様ナ觀念ヲ持ッ
テ居リマス、之ニ對シテ二段ニ分ケテ
答辯致シマセヌト御諒解下サルコトガ
出來ヌト思ヒマス、第一段トシテ町村
長ト云フモノト、町村會議長ト分ケタ

タル所デアアル、殊ニ其地方ノ有力者ガ機

思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒマス、其一

ハ共通ダト云フコトニナル、ソレデ宜

シカラウト思ヒマス

○由谷委員 只今植原君ノ御話デアリマスルガ、即チ私ガ修正意見ヲ出シマス時ニハ、府縣制、市制、町村制、北海道會法此四點ヲ初メニ明ニ指摘シテ居リマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス、先刻淺賀君ノ御注意ハ御聽漏シデアッタト思フノデアリマス

○荒川委員長 只長ノ箇條ハ滿場一致左様ニ決定致シマス——其次ハ參事會ノ組織デアリマス、參事會ノ組織ノ中ニハ色々分レテ居リマスガ、先ヅ第一ニ參事會員中カラ官吏ヲ除ク、斯ウ云フ事ダケハ各派一致シテ居ルト思ヒマス、參事會員ハ總テ議員カラ選舉ス、是ハ各派一致ト思ヒマス

○小橋委員 私ノ提案シタノハ、府縣參事會ハ議長及名譽職參事會員十人ヲ以テ組織ストアリマスガ、名譽職參事會員、即チ府縣會議員カラ互選シタ者ト、議長ハ知事ガ議長トナツテ議長ノ職務ヲ執ルト云フコトニナリマスカラ、矢張參事會ノ中ニ知事タル議長ガ、參事會ノ組織ニ這入ッテ居ルノデアリマス
○荒川委員長 ソレデハ其點ハ聊カ相違ガアリマスカラ、只今ノ委員長ノ宣言ヲ改メ參事會ノ問題ノコトハ後ニ譲リマシテ、先ヅ三派共通ノ此三十二條ノ箇條ノ前條ト云フノ三十一條ト改メルト云フコトハ、各派共御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○荒川委員長 是ハ各派共通デ滿場御異議ナシト認メマス、仍テ決定致シマシタ、——次ノ參事會ニ關シテハ小橋君ノ本黨ノ説ニハ由谷君ノ贊成モアリマス、此件ヲ議題ト致シマス、小橋君ノ參事會ノ組織ヲ改メ、參事會ノ定員ヲ十名ト致シテ、知事ハ其議長トナツテ採決權ヲ執ル、斯ウ云フノニ御同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔贊成者起立〕

○荒川委員長 起立多數、仍テ其通リニ決定致シマシタ——次ニ參事會ノ組織員數ニ對シテ赤間君ノ政友會ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ乞ヒマス

〔贊成者起立〕

○荒川委員長 起立少數、否決サレマシタ、——ソレカラ市長、町村長ハ當選ノ儘直ニ就職スルコト、即チ市長ノ裁可町村長ノ認可ヲ削ルト云フコトハ憲政會、政友本黨並ニ新政俱樂部三派一致ノ意見デアリマス、此説ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ乞ヒマス

〔贊成者起立〕

○荒川委員長 起立多數仍テ其ノ通リ決定、——茲ニ之ニ關聯スルモノガアリマス、之ヲ序デニ採リマス、即チ赤間君提出ノ政友會案ハ市長、町村長ヲ公選ニ致ス、其結果トシテ裁可、認可ヲ削ル、之ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔贊成者起立〕

○荒川委員長 起立少數——否決——ソレカラ町村會議員ノ數ノ最低八名ノ

一號ヲ削ル、即チソレガ爲ニ議員ハ最少ガ十二名トナル、是ハ政友會案ハ漸次其數ヲ改メテ行カウト云フノデアリマス、即チ八名ヲ十二名トスルト云フコトハ同ジ事デアリマスガ、其以上ニ違ヒガアリマスカラ、是ハ別々ニ採リマス、由谷君ノ發議、憲政會案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ乞ヒマス

○荒川委員長 起立多數——政友會案ノ八名ヲ十二名トシ、十二名ヲ十八名トシ、十八名ヲ二十三名トシ、二十四名ヲ三十二名トスト云フヤウニ、順次其數ノ割合ヲ上シテ行カウト云フ案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ乞ヒマス

〔贊成者起立〕

○荒川委員長 起立少數、仍テ是ハ由谷君ノ發議ノ憲政會ノ案通リニ決定致シマス——ソレカラ由谷君ノ發議ノ憲政會案ハ、町村長ト町村會議員トハ之ヲ別ニ置クコトヲ得ルコト、即チ專任ノ議長及其ノ代理者ヲ置クコトヲ得ルト云フコトヲ條例ヲ以テ定メルコトヲ得ルト云フ一箇條ヲ加ヘヤウト云フノデアリマス、此説ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ乞ヒマス

〔贊成者起立〕

○荒川委員長 起立多數デアリマス、此項ニ對シテ政友會ノ赤間君ノ説ハ總テ議長副議長トモ議員中ヨリ選舉スルコトヲ原則トスルト云フノデアリマス、此説ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ乞ヒマス

〔贊成者起立〕

○荒川委員長 起立多數、由谷君ノ説ノ通り決定致シマス、是デニ派以上共通若クハ贊成ヲ表セラレタ修正意見ハ、總テ片附キマシタ、尙ホ殘ッテ居リマスノハ政友會案ト、サウシテ新正俱樂部ノ案デアリマスガ、是ハ各派別ニ一括シテ議題ニ供シタイト思ヒマス、御異議ハアリマセヌカ

〔贊成者起立〕

○荒川委員長 起立少數、由谷君ノ説ノ通り決定致シマス、是デニ派以上共通若クハ贊成ヲ表セラレタ修正意見ハ、總テ片附キマシタ、尙ホ殘ッテ居リマスノハ政友會案ト、サウシテ新正俱樂部ノ案デアリマスガ、是ハ各派別ニ一括シテ議題ニ供シタイト思ヒマス、御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○荒川委員長 赤間君提出ノ政友會案、只今決定シマシタ以外ノ全部ニ對シテ、贊成ノ諸君ノ起立ヲ乞ヒマス

〔贊成者起立〕

○荒川委員長 起立少數、否決サレマシタ、最後ニ新正俱樂部ノ土屋君ヨリ世帶主タル女子ノ參政權ヲ認ムルト云フ意見ガ出テ居リマスガ、修正動議ハ一名以上ノ贊成ガナクテハ議題ニナリマセヌ、是ハ自然消滅ト心得マス、左様御承知ヲ願ヒマス、是デ府縣制中改正法律案外六件全部修正可決セラレマシタ——修正意見ハ全部決定致シマシタ、只今各修正條項ハソレニ關聯スル箇條、其ノ字句ノ整理等ハ、之ヲ委員長ニ御一任サレタモノト承知シテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○荒川委員長 然ラバ只今修正決定ノ箇條ハ、委員長ニ於テ整理致シマス
○植原委員 マダ殘ッテ居マス

○松實委員 北海道地方費法中二級町村長書記給料旅費ヲ削除スルト云フ案ニ對シテ、マダ御採決ガアリマセヌ

○荒川委員長 最初ニ於テ委員長ノ宣言ハ各案總テヲ一括シテ議題トシマシタカラ、北海道會法モ當然含ンデ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス——次ニ只今ノ修正ニ觸レナイ各法案ノ各條項ハ、全部總テ政府原案ノ通り御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○荒川委員長 御異議ガナイト認メマス、是デ法案ハ全部決定致シマシタ
○小橋委員 希望條件ガ二ツアリマス、府縣參事會ノ定員ヲ十人トシタ結果、此郡部市部制ヲ置イテ居ル所ノ府縣ニ對シテハ、十二人ニスルト云フ趣旨ヲ以テ勅令ヲ制定シテ貰ヒタイト云フ希望ガ一ツ、ソレカラ市町村長優遇ニ對スル所ノ希望ガ一ツ、此二ツデアリマス

○荒川委員長 各法案ノ條文ノ全部ハ決リマシタガ、先刻來御聽キノ通り、小橋君提出ノ三部制ノ府縣ニハ參事會員ノ定員ヲ十二名トスベク、勅令ノ際ニ其制定ノ取扱ニナリタイ、就ニ市町村長ノ優遇方法ヲ講ゼラレテ、殊ニ宮中ニ於カセラレテモ、其待遇方法ナドノコトニ付テ政府ハ適當ノ處置ヲ執ツテ、市町村長ヲ優遇シ、適材ヲ得ル途ヲ開カル、ヤウニセラレタイト云フ、小橋君提出ノ希望條件、竝ニ工藤君提出ノ

特別市、凡ソ人口五萬以上ノ市ヲ其特別市トシテ指定セラル、ヤウニシタイト云フ、此三箇ノ希望條件ヲ議題ニ供シマス

○赤間委員 議事ノ進行ニ付テ——是ハ一括シテ採決シテ貰ヒマシテハ困ルト思ヒマス、簡條ガ別々ニナツテ居リマスカラ、一ツ一ツニ御採決ヲ願ヒマス
○荒川委員長 赤間君ノ御希望モアリマスカラ、三箇ノ希望條件ヲ別々ニ採決致シマス

○高橋委員 議事進行ニ付テ——小橋君ノ御提出ノ希望條件ノ中ノ、此市町村長ノ優遇ト云フコトニ付テハ、斯ウ云フ事ヲヤルカラ、即チ市長ニ於テハ御裁可ヲ經ナイデ宜イト云フコトニスルト、市町村長ノ格ガ下ツタヤウニ思フ、ソレデアルカラ優遇ノ希望ヲ持ツテ居ルト先程御説明ガアツタヤウデアリマスガ、サウ云フ事ハ引離シテ市町村長ヲ優遇スルト云フ、純粹ナル立場ノ優遇案ヲ將來御考究ニナリタイト云フヤウナ希望條件ニシテ戴イタ、斯ウ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○小橋委員 宜シイ

○大口委員 是ハ餘程大切ナ事デアリマシテ、町村長優遇ノ事ニ付テハ、丁度小橋君ガ希望條件トシテ出サレマシタノト全ク同一意見ヲ以テ、先日私ハ之ヲ內務大臣ニ直接質問シタノデアリマス、其時ニ內務大臣ノ御答ニハ、市町村長優遇ト云フコトニ付テハ全ク私ト

同論デアルカラ、政府モ勉メテ之ヲヤラウト思フガ、市町村長ニ對シテ特殊ノ待遇ヲスルト云フコトハ、寧ロ宜クナイト思フ、矢張官吏ト同ジヤウニ叙勳ノ御沙汰ナドヲ願フコトガ適當デアルト思フト云フコトヲ內務大臣ガ答ヘラレテ居ル、故ニ私共ハ全ク小橋君ト同感デアリマシテ、今日同感ノミナラズ、多年ノ持論デアリマス、恐ラクハ小橋君モ內務省ニ御出ノ頃カラ其持論ト思ヒマスガ、不幸ニシテ今ノ內務大臣ハ吾等ト意見ヲ異ニシテ居ルガ如キコトヲ私ニ明言サレテ居リマスガ、一度此處デ希望ヲ致シマスレバ、矢張希望ヲ御容レ下サル政府ニ意ガアルデアリマセウカ、一應政府ノ御意見ヲ承ツタ上ニ、其贊否ヲ決シタイ

○俵政府委員 是ハ私ハ內務大臣ガ御答ニナツタ時ニ居マセヌカラ、其詳細ヲ知リマセヌ、只今大口君ノ御述ニナツタ意味カラ考ヘマス、內務大臣モ市町村長ノ優遇ニ對シテ、決シテ反對ノ意見デナイト私ハ貴方ノ御言葉ニ依テ見シマス、ソレハ貴方ノ御言葉ニ依テ見ルト、叙勳トカ或ハ其他ノ宮中優遇ハ、官吏ト同様ニスルヤウニシタイト云フコトデアリマシタガ、ソレデアルナラバ小橋君ノ御考モ、例ヘバ町村長ナリ、市長ナリガ非常ニ長ク在職セシケレバ叙勳ニ與ラヌ、或ハ初叙ヲ勳八等デハイカストカ云ヤウニ、今少シク高メテ、或ハ短縮シテ叙勳ナリ或ハ勳等ナリヲ

シテ貰ヒタイト云フ希望デアルヤウニ拜承シテ居リマス、ソレハ直ニ此處デ其通りデアルト云フコトヲ言明ハ出來マセヌケレドモ、由來市町村長ノ優遇ニ付テハ、政府ハ決シテ反對デアリマセヌ、——決シテ反對デアリマセヌ、叙勳ノ如キサウ云フ御希望ガアレバ、尙更ノ事御趣意ヲ能ク採リマシテ、之ニ對スル優遇ノ實行の方法ヲ講ズルコトニ致シマス

○大口委員 私ノ申上ゲマシタノハ、政府ニ於テ市町村長ノ優遇ニ反對サレタトハ申シマセヌ、又思フテ居リマセヌ、先日內務大臣モ同感デアルト云フコトヲ懇々申サレタノデアリマスガ、唯待遇方法ニ付テ私ハ多年全ク小橋君ト同ジク、市町村長、殊ニ自治ニ關係ノアル人ハ官吏ト違ツタ或ル方法ニ依テ、叙勳其他特種ノ方法ヲ作ツテ貰ヒタイト云フノガ、私ノ多年ノ希望デアリマス、其點ヲ此際明確ニ致シマスル爲ニ、內務大臣ニ伺ツタノデアリマス、之ニ對シテ其點ハ贊成デアルト云フコトデアッタノデアリマス、吾々ガ之ヲ希望スレバ御考慮下サルト云フナラバ、吾々ハ實ハ之ニ贊成シタイノデアリマス、ソレ故ニ只今ノ御答ハ御考慮下サルヤウニ私ハ拜承シタデアリマス、斯ウ云フコトナラバ贊成シテモ宜シイト思ヒマスカラ、是ダケ明ニシテ置キタイト思フノデアリマス
○俵政府委員 只今申述べマシタ通り

ニ、内務大臣ガドウ云フ意味デ御答ナツ
タカ私ハ知リマセスガ、叙勳叙位其他ノ
方法ト云ヘバ、是ハ御案内ノ通りニ、
或ハ藍綬褒章ト云フヤウナコトモア
リマスガ、只今大口君ノ申サレル所ハ、
藍綬褒章ナリ叙勳叙位ノ外ニ、何カ市
町村長ヲ優遇スル、更ニ別ナ方法ト云
フ違ッタ御趣意デハナイカト思フ、ソレ
ダト云フト是ハ考慮シテ見テモ宜シウ
ゴザイマスガ、果シテ其案ガアルカド
ウカト云フコトニ付テハ、一寸此處デ
以テ御答ハ出来マセヌ

○荒川委員長 ソレデハ只今ノ三箇ノ
希望條件ヲ順次ニ採決致シマス、第一
ニ市長、町村長ノ優遇ニ關シテ適當ノ
方法ヲ講ゼラレンコトヲ望ムト云フ案
ニ御同意ノ諸君ノ起立ヲ乞ヒマス

〔賛成者起立〕

○荒川委員長 満場一致可決致シマシ
タ、次ニ縣參事會員三部制ヲ置ク所ニ
ハ、特ニ勅令ヲ以テ十二名ヲ實現スル
ヤウニト云フ希望ニ賛成ノ諸君ノ起立
ヲ乞ヒマス

〔賛成者起立〕

○荒川委員長 起立多數デアリマス、
次ニ特別市ヲ指定セラレルノニ凡ソ人
口五萬以上ヲ標準トセラレルヤウニト
云フ希望、之ニ賛成ノ方ノ起立ヲ乞ヒ
マス

〔賛成者起立〕

○荒川委員長 起立多數——決定致シ
マシタ、是デ希望條件三箇條共決定致

シマシタ、以上デ本案ニ對シテハ全部
是デ成案ヲ得マシタ、諸君連日ノ熱心
ナル御審議ノ勞ヲ謝シマス（拍手）是デ
全部決定ハ致シタノデアリマスガ、茲
ニ散會前ニ志村君並ニ赤間君ヨリ發言
シタイ申出ガアリマスカラ、暫ク御待
チヲ願ヒマス、志村君

○志村委員 請負ノ事デ一言此場合伺ッ
テ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレハ
新ニ請負者ヲ缺格條項ヨリ除キマシタ
ノデアリマス、サウシテ但書ヲ附ケテ
「議員ト兼ルコトヲ得ス」ト云フコトニ
ナリマスルガ、議員ニナル前ニ既ニ其
區域内ニ於テ請負契約ノアリマスル者
ハドウ云フ御所置ヲ執ラレマスカ、其
點ヲ伺ヒマス

○潮政府委員 御修正ノ案ノ趣旨ヲ政
府カラ御答シマスノモ妙ナ話デアリマ
スガ、若シソレガ院議デ御決定ニナリ
マシテ成文トスルト云フコトニナリマ
スレバ、今仰セニナリマシタヤウナ場
合ハ、請負契約ヲ止マセンケレバ當選ノ
承諾ガ出来ナイト云フコトニ歸スルモ
ノト思ヒマス、議員ニ既ニナッテ居ル人
ガ請負契約ヲ致シマスレバ、是ハ失格
ヲスルト云フコトニナルト思ヒマス
○赤間委員 只今吾々ハ修正意見ヲ提
出致シマシタガ、不幸ニシテ少數デ否
決ニナリマシタノデゴザリマスルガ、
是ハ少數意見トシテ保留致シタイト思
ヒマスルノデ、ソレダケハ御承知置キ
ヲ願ヒマス

○荒川委員長 赤間君御請求ノ通り、
少數意見ハ成立チマスカラ、御報告ニ
ナッテ宜シウゴザイマス——ソレデハ諸
君ノ連日ノ勞ヲ謝シマシテ、是デ散會
致シマス

午後五時七分散會

大正十五年三月十二日印刷

大正十五年三月十五日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社